

# キノコ菌糸の可能性を探る

Exploring the potential of mushroom mycelium

大山 晃広



## キノコが生み出すスツール

菌糸体は加熱処理されることで強固に固まり、軽さも得る。小さな凹凸も緻密に埋める菌糸が、不揃いの木組みに絡みつき、接着の補強とクッションとしての機能性を担う。キノコを纏った木は別のモノへと変質していく。微細な生物が生み出す表情は自然を生き抜く力を感じさせる。

## Stools Constructed by Mushrooms

In this product, mycelium is heat-treated to solidify and gain lightness. The mycelium, which densely fills even the most minor gaps, intertwines with the uneven wood structure, reinforcing the adhesion and acting as a cushion. Wood covered with mushrooms transforms into a new object. I hope that using these microscopic organisms to create a new form conveys the power of nature to survive and thrive.



この製品は、段ボールやビニール袋など身近な道具を利用して成形できる。専用の金型を全く必要としない、「培養成形」の提案。

廃菌床を用いてクッション部分を培養する。骨組みには、間伐材、伐採木、端材など不揃いな木材を利用でき、資源の再利用の可能性を広げる。

菌糸体と木材は同様の廃棄処理が可能。合成樹脂やコンクリートを用いて似たような成形は可能だが、分別のプロセスを省いた廃棄処理が特徴的。